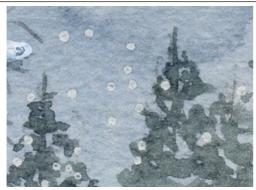
「日々の理科」(第3054号) 2022,12,17 水彩画教室 「北極圏の学校/スウェーデン・ナッタバーラ」 お茶の水女子大学附属小学校教諭 お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員 田中 千尋 Chihiro Tanaka

人が住んで何世帯か集まれば そこには村や町ができます 村が村 町が町たる条件は何か と考えると いくつかの施設が思い浮かびます 日本の地形 図で集落に必ず目につく記号は「郵便局」と「学校」でしょう スウェーデンではちょっとちがっていて「郵便局」は少なく かわりに「Kyrka(教会)」のマークが多いです しかしどちらにも共通しているのは学校の存在でしょう 北極圏のこの小さな村にも学校はあります きっと少人数でいい教育が行われているのでしょう



これが完成した絵です



1、雪と針葉樹のシルエット この背景が幻想的です



2、学校の赤い壁 赤と茶色を混ぜて ベンガラ色を作ります



3、階段と奥のドア 屋根の下は少し暗く描きます



4、枝に積もった 花のような雪 これを美しく描きます



5、針葉樹に積もった雪 影をつけて 立体感を出します



6、路面に積もった雪 足跡も効果的です